

わたしたちについて (基本方針)



社会福祉法人ぷくぷく福祉会
2022年11月

わたしたちの存在意義

障がいのある人が自分らしい生き方と権利保障を追求し、誰もがあたり前に生きやすい社会の実現にむけて活動すること。

わたしたちの考え

- ・地域生活と自立、社会参加(社会貢献)の活動を積極的に行動します。
- ・障がいのある人に不足しがちな体験や経験の機会をできる限り創出し、エンパワメント理念に基づいた支援を組み立てます。
- ・親亡き後の支援というスタンスでなく、一人の「人」を大事にした地域生活づくりを進めます。
- ・社会の価値観を変えていけるような取り組みを模索します。

わたしたちの経営の思い

- ・体にやさしい材料で無添加のクッキーを作り、一人でも多くの方に届けます。
- ・(生活介護であっても)授産活動に対する工賃額を意識します。
- ・コンプライアンス遵守します。
- ・防災や減災に強い、組織づくりをめざします。
- ・財政面は各事業の採算を基本とし、特に人件費率を定めて管理運営します。

わたしたち職員の行動指針

利用者ファーストの姿勢を崩さず、責任ある誠実な行動をします。

1 丁寧なやりとり

- ・乱暴な言葉やきつい(強い)口調、感情的な態度、子供扱いはしません。
- ・わかりやすさや丁寧さ、声かけを適度に行い、声のトーンや大きさも気をつけます。
- ・特別ではない、ちょうど良いと感じていただけるような関わりをします。

2 向き合う

- ・人としてどうかかわるのかを一生懸命に考え、行動します。
- ・本人の思いや発信をしっかりと掴みとり、ちゃんと理解し、支援者の価値観を押しつけない。
- ・権利擁護の視点をもった行動をします。
- ・家族(関係者)ニーズを本人ニーズと安易に置き換えたりはしません。

3 取り組みの姿勢

- ・日々「どういう時に、何をしたら、どうなったか」等を考え記録します。
- ・どのような支援があると本人の生活(生き方)がその人らしく充実するのかという視点を持ち、ワンチームとなり実践します。
- ・支援者(職員)だけの空間にしません。

4 心得

- ・常に整理整頓をし、有事にも備えていきます。
- ・設備や備品等を大事に取り扱い、自主でメンテナンスにも努めます。

5 許されないこと

- ・不適切な支援を減らし、虐待は絶対しない、させない。
- ・個人情報の保護の視点を日常からもしっかり守ります。
- ・利用者だけでなく家族も含めて個人的なやり取り、連絡先等の交換を一切しない。
- ・えこひいきはしません。公明正大に支援を行います。

